

## 【 平成20年度豊かな体験活動推進事業 】

### 1 学校の概要

#### (1) 学校規模

学級数：12学級+特別支援学級2

生徒数：393人 教職員数：32人



#### (2) 学校環境

- ・本町は豊年池や井関池に代表される豊かな水に恵まれた田園地帯で、レタス、タマネギなどの野菜栽培が盛んである。
- ・町内に大きな農協を有し、農業に熱心な地域であることから、農協や地域の協力をいただいている。
- ・最近では工業誘致が進み、調和のとれた産業・経済の発展が図られ、専業農家が減り、兼業農家が増加しつつある。そのため、生徒の農作業体験が少なくなっている。

### 2 主に取り組む体験活動

#### A 勤労生産に関わる体験活動

本校はレタスや玉葱などの野菜栽培が盛んな農村地域にある。生徒の多くは純朴であるが、自然と触れあいながら生産活動に親しむ機会は、非常に少なくなっている。

そこで、学校田を利用した作物の栽培や一人一鉢の菊栽培等の勤労生産学習を通して、勤労の大切さや栽培することの喜びを体感させるとともに協働や自己責任について学ばせることを通して豊かな心を育てる。

#### B 職業・就業・就業に関わる体験活動

生徒の学校生活を見てみると、人との関わり方が不得意であったり、物や人の心を大切にしない面が見られる。豊かな時代に成長する生徒にとって、社会・地域の人との関わりを学び、正しい職業感や人としての生き方を考えていくことは重要である。

そこで、3日間の職場体験学習を総合的な学習の時間において実施し、地域で働く人々に接する機会を設け、働くことの意義について考えさせるとともに望ましい職業感を育てる。

また、自分の将来に希望を抱き、その実現に向けて将来の生活設計を考え、自己の進路や生き方について考えていこうとする態度を育てる。

#### C ボランティアなど社会奉仕に関わる体験活動

全ての生徒会活動を、人権目標「ピア・サポート」の精神を核に計画させ、委員会活動を活性化し、生徒の自治力と自浄力を育てる。

また、ボランティア活動を定期的に行い、社会奉仕の精神と地域の人々との関わりの中で自己を見つめさせることを通して、豊かな心や輝く心を育成したい。

### 3 体験活動の計画

	A 勤労生産に関わる体験活動			B ボランティア活動
	1年	2年	3年	生徒会活動を中心に
5	玉葱・稲作	玉葱・稲作	菊づくり	各部委員会の年間計画作成 校内美化活動（美化委員会） （交通委員会） ひうち荘訪問 町内クリーンアップ 運動会 赤い羽根共同募金 ラブジアース 校内美化活動（美化委員会） （交通委員会）
	オリエンテーション			
6	玉葱収穫 田植え	玉葱収穫 田植え	土づくり 植え付け	
7			水やり・摘芯 支柱立て	
9				
10	玉葱種まき 稲刈り	玉葱種まき 稲刈り	開花準備・輪台付け	
	除草作業	除草作業	ラブジアース展示	
11				
12	玉葱植え付け	玉葱植え付け		
1				
2		C 職場体験学習		
3	除草作業			

- (1) 学校田を利用して、大野原町の主要作物である玉葱や水稻を地域の協力や支援を受けながら栽培する。
- (2) 一人一鉢で大菊と懸崖仕立て等を栽培し、秋の学校行事で地域の方々に披露する。
- (3) 職場体験学習を通して、さまざまな人とふれあいながら、自分の生き方を見直す機会とする。
- (4) 老人介護施設ひうち荘訪問、大中クリーンアップ、街頭募金活動、あいさつ運動や清掃活動等のボランティア活動を計画・実施する。
- (5) 勤労生産体験活動をする際に、事前に勤労の尊さを主題とした道徳の授業を行うことにより、勤労の価値の自覚を促し、生徒の主体的な活動が一層充実するように配慮する。

### 4 体験活動の概要

#### A 勤労生産に関わる体験活動

##### 玉葱の収穫

タマネギの栽培で生徒の手によるものは、苗の植え付け、除草、収穫の3つの作業であり、病虫害駆除は教師が援助している。タマネギは10aに3万本の苗が必要で、本校では約5万本の苗を育て、栽培している。



収穫量については、20kg入りのキャリーに約700箱の収穫があった。給食の食材として、給食センターで調理してもらったり、老人介護施設ひうち荘へ届けた。また、生徒の手でお世話になっている町内135事業所に手紙とともに届けた。

### 収穫前に道德の授業

「ふくらんだりュックサック」の実践を行った。この授業は勤労の尊さについての価値の自覚を促すとともに、意欲的に体験活動に参加する姿勢を育てることを目的とした。

### 【 生徒の感想 】

- ・玉ねぎの収穫をして、大きいのがたくさんあって私は、「よく育っているな〜」と思いました。収穫が終わって、改めて「あの収穫した玉ねぎをみんなに食べてもらうや〜うれしいわ〜。」と思いました。食べてもらう人が喜んでもらえるといいと思います。
- ・玉ねぎを収穫して、まず感じたことは「農家の人はめちゃくちゃ大変だ!」ということです。
- ・最初、畑をみたときは、こんなにもたくさんあるのに終わるのかなあと心配だった。でも、みんなでやると二時間程度で終わったのでびっくりした。一人だけでは小さい力だけど、みんなでやれば大きな力になることが分かった。次回は稲作。今回のように力いっぱいがんばろうと思う。
- ・玉ねぎの収穫をしてみて、とても大変だなーと思った。でもこんな仕事を家の人だけでしていると思うと家の人はとてもすごいと思う。自分の家では玉ねぎは作っていないけれど、他の作物は作っているので大変そうだったら手伝いたいと思う。
- ・学校で玉ねぎ収穫を行って少しだが農業の大変さがわかったように思う。暑い中、地道に草ぬきや玉ねぎ、米などの収穫を行い、おいしい食物をみんなのために作っているんだということが分かった。農業は大変だけど、やりがいのある仕事だなと私は思う。

### 指導マニュアルの工夫

**収穫の仕方**  
 ~学校田を前にして、学校を背にした図で説明します~

大切に扱ってね。

1. 玉ねぎを、全てぬく。

2. うねの半分から右へ、葉を右に向けて置く。

3. 親指を図のように当て、葉の付け根から3cm~5cm (あなたの親指の長さ)のところで、葉を切る。同じく根も全て切る。切った葉と根は全てうねの右側溝へ捨てる。

4. 切った玉ねぎは、うねの左側半分に置いていく。

5. うねの左側に置いた玉ねぎをキャリーに入れていく。そのとき約6cm以下の玉ねぎは、別キャリーに入れるようにする。

6. うねを覆っているマルチをはぎ取っていく。やぶれカスが残らないようにする。

7. 完了。がんばった後のジュースはおいしいぞ!

服装:  
 長体操服上下  
 帽子  
 タオル  
 草手  
 はさみ

葉と根、玉ねぎを並べるのは、後で玉ねぎをキャリーに入れるやすくなるためだよ。

6cm以下の玉ねぎは、別キャリーへ

## 田植え体験

総合的な学習の時間を活用して、1・2年生が田植え体験を行った。学校田を2つに分け、勤労生産委員が苗をばらまき、その後みんなで決められた場所に植えていった。2名の教師が端と端でロープを張り、一斉に植えていった。



### 【 生徒の感想 】

- ・ どろがぬるぬるしていて気持ち悪かった。植え方に気をつけてがんばれた。少し間隔が汚くなったかもしれませんが、楽しかったです。(2年女子)
- ・ 雨がまだ降っていたので、田植えがあるか心配でした。笛の合図でリズムよく植えていきました。みんな一生懸命でき、先生が褒めて下さったのでうれしかったです。稲に育ち、収穫が楽しみです。(1年女子)
- ・ はじめは田んぼに入るのがいやだなあと思っていたが、作業をしているうちにだんだん慣れてきました。こんなにいっぱい植えるのは無理だと思っていたが、みんなで力を合わせてスムーズに早く田植えができたのでとてもよかったです。(1年男子)

## 菊づくり

町内で菊作りをしている入江克己さんを講師に招き、3年生134名が大菊・懸崖・ドームづくりに挑戦した。

土づくり、鉢植え、わき芽摘み、摘心、灌水などの作業を総合的な学習の時間や休み時間を利用して一人一鉢栽培してきた。夏休み期間中は各クラスで水やり当番表を作り、責任をもたせた。

10月の学校行事ラブ・ジ・アースでは、会場周辺とステージを飾り、保護者や地域の方々に披露した。



平成20年度 勤労生産学習

菊づくりの記録  
No. 7

( )組 ( )番 氏名 ( )

今日までの感想を書こう！(6)月(23)日

2組は懸崖を植えました。初めの菊づくりだったので、ちやうどさんちやうしました。他の菊の種類より芽が高かったです。最初には土を入れました。その後土を入れて、苗を植えました。その後土をまた入れて、水をたっぷりやりました。きれいに咲いたらいいなあと思います。

活動を描いて表そう

菊の成長を記録しよう

## 支柱立てと輪台つけ作業



## 学校行事の会場飾り や 玄関での展示



### 【 生徒の感想 】

菊の飾り付けを終えて、「うあっ！めっちゃ綺麗や」と声が聞こえた。「この菊、誰の？」と声がするたび、ほほえんでしまう。

私は、「なんでこんな面倒なことするんだろう？」と考えていた。文句もたくさん言った。しかし、暑い夏の水やりをしながら「どんな花が咲くのかな」などと考えるようになりました。

私の菊は、白い色です。厚み10cm、直径20cmもの立派な菊が3本そろいました。「感動です。愛情をかければ植物は答えてくれました。」

## B ボランティア活動（生徒会を中心に）

### ボランティアカードの作成

このボランティアカードは活動の時に配布し、裏面にスタンプを押すようにしている。現在、30%の生徒がカードを持っている。職員全員には、簡易スタンプを配布しボランティアをした時や善行を見た時は押印するようにしている。

### 早朝清掃ボランティア

4月18日の朝、第1回清掃ボランティアをした。3年生が修学旅行を終えて、全校生がそろってスタートするので、外回りの清掃を1・2年生に呼びかけた。ボランティア第1弾は、43人の生徒が参加できた。

清掃ボランティアは、美化委員会の呼びかけで校舎内の床磨きなどを含めて6回ほど実施されている。



### 委員会の呼びかけたボランティア

6月7日～13日の早朝、交通委員会の呼びかけで自転車置き場周辺のごみ拾いと掃き掃除が行なわれた。7時30分～7時45分という早朝にもかかわらず多くの生徒が参加した。参加者は延べ237名にもなった。

保健委員会は、7月にトイレのスリッパの整頓に、図書委員会は、10月に図書室の本の整理ボランティアを実施した。勤労生産委員会は、水田や玉葱畑の草抜きなど、不定期に呼びかけ実施している。

### 大中クリーンアップ（町内清掃奉仕活動）

クリーンアップは、夏休みに通学路の空き缶やゴミを集めながら、学校へ登校するもので、生徒は、自宅から約1時間をかけて、通学路の清掃活動にあたる。今年の参加者は、137名の参加で、全校生の37%が参加した。

生徒は、登下校する道に、多くのゴミがあるや地域の方々から声かけられたことに、驚きと新鮮味を感じたようである。

#### 【生徒の感想】

- ・通学路をきれいにしたかった。 ・気持ちよかった。
- ・ボランティアが好きだから。 ・町がきれいになった。
- ・毎年しているから。 ・お疲れ様と声をかけられた。
- ・地域の人から、ありがとうと声をかけられた。



### 赤い羽根の街頭募金にボランティア参加

社会福祉協議会主催の赤い羽根募金にボランティアに参加しました。生徒会の呼びかけに21名が、JAのAコープ豊南前で朝の9時から12時まで募金活動に加わりました。

### ひうち荘（介護老人保健施設）訪問

社会福祉への正しい理解と、社会への奉仕や社会連帯の精神を7日にひうち荘を訪問した。参加者は3年生の32名である。

活動の内容は、シーツや枕カバーの交換、車いすの整備、おやつや食事の見守り、談話、レクリエーションである。



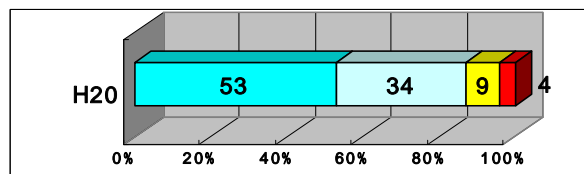
#### 【生徒の感想】

- ・今日のひうち荘訪問では、教科書には載っていない戦争のこと、人生の大切さなど、いろいろなことを学びました。活動をしていると、私が元気をいっぱいもらっていたと思います。「人生はめっちゃ短い。いつの間にか90歳にもなってしまった。あなたはまだ若いし、絶対後悔せんよになあ。」と言ってくれました。私は、「今」が大切ということを感じてもらい、元気をいっぱいもらいました。その元気を大切に、苦しいことも乗り越えていきたいと思いました。
- ・今回の体験を通して、人の温かさを実感できたような気がします。心開くことで、笑顔が自然に出たと思います。この体験を生かして、同じような施設にいる私自身のおばあちゃんに役立てたいです。



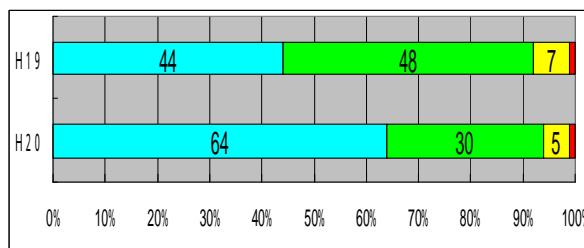
### 3 成果と課題

本校は、部活動が盛んで運動会やラブ・ジ・アースなどの学校行事にも熱心に取り組んでいる。大半の生徒は明るく素直で、仲良く協力的であり、学校生活を楽しいと感じている生徒は87%いる。



学校生活は楽しいと思います。

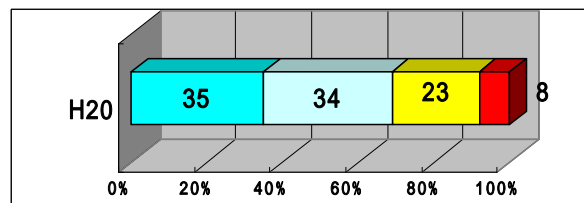
学校生活アンケートをみると「ものごとを最後までやりとげてうれしかったことがあるか」の問いに対して、「生徒が大変そう思う」と回答した生徒が64%いる。昨年度と比較して、20ポイントの増加である。



ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある

しかし、「ボランティア活動に参加したいと思いますか」の問いに対しては、31%の生徒が否定的な回答をしている。

生徒は、体験活動をすることでボランティア意識を高める。ピア・サポートの精神の定着とともに自尊感情の高まり、自己有用感の体験を今後も続けていくことが必要であると考えている。



ボランティア活動に参加したいと思いますか

### 課 題

ボランティア活動の本来の趣旨を生かした、生徒主体の自発的な活動への展開を図っていく必要がある。他人への思いやりや、自然環境を大切に作る心を育てるためには、豊かなふれあいや体験が欠かせない。生徒たちが仲間や地域の人たちとふれあい、協力してボランティア活動を行う様々な場を設定することによって、学校全体で「豊かな心」を涵養したい。